

展 示

終戦後の悲劇！

しゅむしゅ

占守島の戦い



占守島四嶺山 (画像提供：杉谷少菜子氏)

太平洋戦争の終戦直後の昭和20年8月18日、突然ソ連軍が千島列島北東端の占守島に千島列島から北海道までを占領する目的で奇襲してきました。その際に戦車第11聯隊などの占守島守備隊が、ソ連軍と壮絶な戦闘を行いました。池田末男(いけだすえお)聯隊長(豊橋市出身)は、戦闘の指揮をとって突撃し、戦死しました。この日本軍の抵抗のため、ソ連は計画通りに北海道までたどり着けず、ソ連に占領された分断国家となりました。この出来事は浅田次郎著『終わらざる夏』などの小説になっています。

今回、図書館へ寄附された池田聯隊長遺品および占守島の戦いの関連資料等を展示します。



現地に残る池田聯隊長戦車 (画像提供：杉谷少菜子氏)

●開催期間

令和3年8月11日(水)
～8月29日(日)

●会場 豊橋市中央図書館
1階陶壁画前展示ケース

●開館時間 【平日】9:30～19:00
【土・日】9:30～17:00

●休館日 毎週月曜日、8/27 観覧無料

豊橋市中央図書館

〒441-8025 豊橋市羽根井町48 TEL 0532-31-3131

URL <http://www.library.toyohashi.aichi.jp>

